

予算特別委員会記録

1. 日時 令和2年3月6日(金)
午後1時15分 開会
午後1時45分 閉会

2. 場所 白鷹町役場 議場

3. 議題 (1) 議第22号の質疑、採決
(2) 議第23号の質疑、採決
(3) 議第24号の質疑、採決
(4) 議第25号の質疑、採決
(5) 議第26号の質疑、採決
(6) 議第27号の質疑、採決

○出席委員(11名)

2番	金田 悟	委員	3番	横山 和浩	委員
4番	竹田 雅彦	委員	5番	丸山 雅春	委員
6番	笹原 俊一	委員	7番	小口 尚司	委員
8番	奥山 勝吉	委員	9番	山田 仁	委員
10番	菅原 隆男	委員	11番	関 千鶴子	委員
12番	遠藤 幸一	委員			

○欠席委員(なし)

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	佐藤 誠	七
副町長	横澤	浩
教育長	沼澤 政	幸
総務課長	樋口	浩
税務出納課長	高橋 浩	之
企画政策課長	菅間 直	浩
町民課長	鈴木 克	仁
健康福祉課長	長岡	聡
商工観光課長	齋藤 重	雄
農林課長併 農業委員会事務局長	大木 健	一

建設水道課長	佐	藤	雅	志
病院事務局長	渡	部	町	子
教育次長	田	宮		修
総務係長	黒	澤	和	幸
監査委員	竹	田	謙	一

○職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	中	村	裕	之
係長	橋	本	達	也
書記	菅	原	美	樹

○開議の宣告

○委員長（奥山勝吉） ご参集まことにご苦労さまです。

これより予算特別委員会を開会いたします。

出席委員は全員であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

3月5日開催の第2回白鷹町議会定例会本会議において本委員会に付託された令和元年度白鷹町一般会計補正予算（第5号）外5件の補正予算について審査を行います。

審査の方法は、お手元に配付の補正予算審査文書表のとおり、最初に一般会計について補正予算説明書の概要により説明を受け、一問一答形式で審査を行い、続いて同様に各特別会計、事業会計の審査を行った後、議案番号順にそれぞれ採決いたします。

○議第22号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） それでは、議第22号 令和元年度白鷹町一般会計補正予算（第5号）についてを議題といたします。

質問される方、答弁なさる方は、それぞれ簡潔明瞭にされるよう申し添えます。

また、質問される方はページを示してください。

初めに、補正予算の概要について説明を求めます。樋口総務課長。

○総務課長（樋口 浩） それでは、ご説明いたします。

補正予算説明書の概要の2ページをごらんいただきたいと思います。

一般会計の概要でございますが、国の補正予算に対応し、担い手確保・経営強化支援事業や消防団活性化事業について計上するほか、保育園運営委託料等の福祉関連施策等について措置するものでございます。また、今後見込まれる財政需要等に備え、減債基金等への積み立てに対応するものでございます。

初めに、歳入でございます。

款、補正額、説明、主なものを申し上げます。

2款地方譲与税、140万円の減額。地方揮発油譲与税、収入見込み額に基づく調整でございます。

3款利子割交付金、90万円の減額。収入見込額に基づく調整でございます。

4款配当割交付金、50万円の減額。収入見込額に基づく調整でございます。

6款地方消費税交付金、570万円の減額。こちらも収入見込額に基づく調整でございます。

9款地方特例交付金、1,100万円の減額。子ども・子育て支援臨時交付金の収入見込み額に基づく調整でございます。

12款分担金及び負担金、109万8,000円の減額。保育所運営費の減額でございます。

13款使用料及び手数料、641万5,000円の減額。公営住宅使用料136万5,000円の減額。スキー場使用料505万円の減額。

14款国庫支出金、217万1,000円。国の令和元年度補正予算対応分といたしまして、消防団設備整備費補助金30万円、消防団の資機材整備に対するの補助でございます。既決事業の調整等でございます。障害福祉サービス費負担金503万9,000円。自立支援医療（更生）負担金134万3,000円の減額。療養介護医療費負担金46万7,000円の減額。相談支援給付費負担金22万6,000円。障害児福祉サービス費負担金320万円。子どものための教育・保育給付費負担金191万9,000円の減額などがございます。

15款県支出金、3,450万円。国の令和元年度補正予算対応分といたしまして、担い手確保・経営強化支援事業3,404万7,000円、農業用機械等の導入支援に対するの補助金でございます。既決事業の調整等につきまして、障害福祉サービス費負担金251万9,000円。自立支援医療（更生）負担金67万2,000円の減額。療養介護医療費負担金23万4,000円の減額。相談支援給付費負担金11万3,000円。障害児福祉サービス費負担金160万円。子どものための教育・保育給付費負担金448万5,000円。子どものための教育・保育給付費補助金332万1,000円の減額。りんご黒星病緊急特別対策事業8,000円、りんご黒星病の被害軽減対策事業に対するの補助金などがございます。

次のページをお願いいたします。

3ページであります。16款財産収入、82万円。各種基金の運用利子の調整でございます。

17款寄附金、1,900万円。教育総務費寄附金200万円。児童福祉費寄附金1,700万円。

18款繰入金、42万2,000円の減額。白鷹人育成基金からの繰入の調整50万円の減額。基金運用利子の繰入の調整7万8,000円。

19款繰越金、315万円。繰越金の状況につきましてはごらんいただきたいと思います。

21款町債、1,590万円の減額。事業の実績等に基づく調整でございます。

歳入合計1,630万6,000円。

続いて、歳出でございます。

2款総務費、3,993万8,000円。減債基金積立5,000万円。公共施設整備基金積立200万円。地域おこし協力隊事業1,000万円の減額。事業実績見込み等に基づく調整でございます。そのほかとなっております。

3款民生費、660万1,000円の減額。福祉振興基金積立1,700万円。障害者自立支援給付事業696万3,000円。事業実績見込み等に基づく調整でございます。障害児福祉サービス給付事業641万4,000円、事業実績見込みに基づく調整でございます。こども園施設型給付費負担金等3,473万7,000円の減額、こちらも入所実績及び保育単価の改定等に基づく調整でございます。保育園運営委託料1,215万1,000円、入所実績及び保育単価の改定

等に基づく調整などになっております。

4 款衛生費、1,068万1,000円の減額。予防接種事業583万7,000円の減額、事業実績見込み等に基づく調整でございます。清掃事業分担金12万3,000円、廃棄物処理施設整備分等の事業実績見込み等に基づく一部事務組合負担金の調整などでございます。

5 款労働費、2,000円。勤労者福利厚生振興基金利子の積み立てでございます。

6 款農林水産業費、3,032万6,000円。りんご黒星病緊急特別対策事業1万8,000円、全国的に発生が拡大しているりんご黒星病対策として防除費用の助成を行うための対応でございます。担い手確保・経営強化支援事業3,404万7,000円、経営発展に必要な農業用機械等の導入を支援するための対応でございます。農業用河川工作物応急対策事業138万2,000円の減額、事業費の確定による県事業負担金の調整などとなっております。

7 款商工費、287万円。しらか若者移住定住支援交付金285万円、執行状況や事業実績見込み等に基づく追加計上でございます。

8 款土木費、1,730万6,000円の減額。下水道特別会計繰出金1,730万6,000円の減額、事業実績見込み等に基づく調整でございます。

続きまして、9 款消防費、270万9,000円の減額。消防団活性化事業90万2,000円、消防団活動に必要な救命胴衣を整備し、消防団の活性化や地域の安全安心対策を図るための対応でございます。小型ポンプ積載軽自動車購入事業60万1,000円の減額、事業費の確定に基づく調整でございます。

10 款教育費、1,246万9,000円の減額。鮎貝小学校プール改修事業154万円、実施設計を行うための対応でございます。スキー場運営事業費505万円の減額、少雪の影響による事業実績見込み等に基づく調整でございます。

11 款災害復旧費、622万7,000円の減額。急傾斜地崩壊対策事業費622万7,000円の減額、事業実績見込み等に基づく県事業負担金の調整でございます。

12 款公債費、83万7,000円の減額。元金59万5,000円、元金償還額の調整。利子143万2,000円の減額、町債利子償還額の調整でございます。

歳出合計1,630万6,000円。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

2 番、金田委員。

○2 番（金田 悟） 概要書の5ページであります、6 款の農林水産業費であります。

りんご黒星病関係のものでありますけれども、県内にもかなりこの病気が蔓延しているという話もお聞きしているのは私も承知していますが、その割にはその額面的な問題、1万8,000円とかということで、特別余りないのかなと思ったりもしました。ただ、私が聞いている範囲内では、かなりの被害があるということで、これはとても恐ろしい

病気だということで、十数年前にもありました。

その関係で、これらの対策について、関係団体とどのようなやりとりをしながら、この補正予算に導かれたのかということも含めて、ちょっとお伺いいたします。

○委員長（奥山勝吉） 大木農林課長。

○農林課長（大木健一） お答えいたします。

今委員ご指摘のとおり、黒星病につきましては、全国的に発生が増加しており、本県でも増加傾向と、特に村山地方で多いとお聞きをしております。

西置賜管内でもふえてきている状況でございますけれども、特に本町につきましては、西置賜の中でも群を抜いて多いとお聞きをしております。当初、東根地区で目立ったということございまして、西置賜農業技術普及課でも重点的に指導に当たられて、そこらは抑制方向に動いているとお聞きをしております。

ただ、高岡、それから箕和田、そういったところが増加してきており、既に東根地区は取り組みをされていたということで、今回申請が上がってきた高岡と箕和田の方で取り組むため、金額的には若干少ないのかなと思いますけれども、状況としてはそのようなことでございます。

このたびの要望とりまとめなどにつきましては、関係機関にも調整をしながら、この対策が緊急の対策であったことも確かにあることはありますけれども、そのようなことで要望調査をして臨んだところ、今回は総額で1万8,000円という金額でございますけれども、そのような状況になっているということでございます。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） おおむねわかりましたが、この病気そのものは、本当に産地を壊滅させるに等しいくらいの本当に恐ろしい病気でありますので、今後、この予算がどうのこうのでもなくとも、農家なり関係団体と協力しながら、本当に撲滅に向けた取り組みを、この補正予算のみならず、今後もひとつ推し進めていただきたいなと思いますので、よろしく願いいたします。

○委員長（奥山勝吉） 大木農林課長。

○農林課長（大木健一） ご指摘ありがとうございます。

このたびの暖冬少雪で、きのうも、県の病虫害防除所の発表で、このいわゆる黒星病というのは菌なわけですが、その胞子の飛散が早まるおそれがあるという発表もされております。去年は4月8日ごろに一番最初の防除をされたということございまして、それがさらに早まる可能性もある見方もされておりますので、今後とも情報の共有に努めまして、被害の抑制といたしますか、拡大防止に努めてまいりたいと思っております。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 補正予算書の6ページであります。債務負担行為補正についてで

ありますが、先ほど午前中に金田議員からの一般質問にもありましたが、エーコープしらたか閉店に伴い、取引業者等への影響もすごく懸念されるとありました。

そのような中で、この補正に至った理由としまして、山形おきたま農業協同組合あるいは白鷹町商工会から、こういう補正に対しての要請があったのでしょうか。

○委員長（奥山勝吉） 齋藤商工観光課長。

○商工観光課長（齋藤重雄） お答えをさせていただきます。

山形おきたま農業協同組合とか白鷹町商工会からこういった要望等があったかという部分につきましては、この制度を立案した段階ではまだございませんでした。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） それでは、もしこれが予算通りでしたら、その周知の方法と申すか、この利子補給の周知の方法につきましては、どのような方法を考えておられるのか、伺いたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 齋藤商工観光課長。

○商工観光課長（齋藤重雄） お答えをいたします。

補正予算案が可決いただきましたならば、直ちに白鷹町商工会と、それから金融機関の支店長をお呼びいたしまして、まず説明会をさせていただきたいと思っております。その後になりますけれども、ホームページ等で、これについては周知をさせていただく予定でございます。

それから、各、白鷹町商工会なら白鷹町商工会の会員の方々に、また金融機関は金融機関のお取引様に周知をなされるというように進めてまいりたいと考えてございます。

○委員長（奥山勝吉） 佐藤町長。

○町長（佐藤誠七） エーコープしらたかが閉店なされるということもありましたし、また新型コロナウイルスの関係もございました。また、消費税増税におけます、どうしてもこの倦怠感というのでしょうか、消費意欲の倦怠感というものがありまして、我々もいろいろな機会で、いろいろなお話をお伺いしておりましたが、特に心配なされたのは金融機関でございます。

当然、我々も、このきっかけはどこかで、私も答弁させていただいたわけですが、最終日に補正として私としては対応していくべきのかなと当初は思っておりました。しかしながら、余りにも急激なこの冷え込みが見えたものですから、金融機関と十分協議をさせていただきながら、山形おきたま農業協同組合、あるいは白鷹町商工会ということはまたこれは組織的な別問題もありますけれども、金融機関は逆に心配なされて、担当課と十分詰めまして、その後、県の制度事業が出てきたりいろいろしておりますので、我々は5年間という期限を設けさせてもらっているのですが、県は10年間という期限なども設けているようでございます。最終的にはこれらを整理しながら、我々としては民間のそれぞれ事業をなさっている方々を含めて、そういう方々の意欲が減退しない取り

組みをぜひさせていただきたいと思って、このような債務負担行為をさせていただきながら、調整をさせていただいたということでもあります。よろしくお願ひしたいと思ひます。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） 同じく5ページでありますけれども、衛生費関係ですが、予防接種事業、580万円ほどの減額ということでもあります、事業実績見込み等に基づく調整ということでもありますけれども、かなりの大きな減額ということであるとともに、多分その接種する方がいなかったのかどうかわかりませんが、その背景などがわかればお願ひしたいと思ひます。

○委員長（奥山勝吉） 長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） お答えをさせていただきます。

予防接種事業につきましては、お子さんの予防接種、さまざま法定接種あるわけですが、それらに対する予算措置と、あとは女性の方の子宮頸がんワクチンの接種などについても、この項目で予算措置をしているわけでございます。

まずは、お子さんの部分につきましては、出生数の減少というところでの、もともとの予防接種を受けられるお子さんの数が減っていることが原因として一つございます。

そのほか、今ございました子宮頸がんワクチンにつきましては、こちらは現在、積極的な接種の勧奨はさせていただいてない状況がございまして、予算としては必要数を確保させていただいておりますが、そのような関係で接種をされる方がいらっしゃらないという現状もございまして、そのような形で、子宮頸がんについてはおおよそ二百数十万円、あとはお子さんの予防接種という部分で残りの部分が大きい理由でございます。

○委員長（奥山勝吉） そのほかございせんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） なければ、質疑終結と認めます。

次に進みます。

○議第23号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 議第23号 令和元年度白鷹町下水道特別会計補正予算（第4号）についてを議題といたします。

補正予算の概要について説明を求めます。佐藤建設水道課長。

○建設水道課長（佐藤雅志） ご説明申し上げます。

7ページをごらんください。

下水道特別会計、3,475万4,000円の減額。

事業の実施に伴う国庫支出金等の変更への対応等、公共下水道事業費3,475万4,000円の減額。主な内容としましては、荒砥橋のかけかえに係る污水管の更新工事の減額によ

るものでございます。

あわせて、荒砥橋の取り付け部であります道路部分に埋設する工事につきましては、県の工事の土盛りとあわせて実施する必要がありますが、一部、令和2年度4月以降になりますので、その分について、明許繰越の手続をさせていただいたものでございます。

以上です。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

次に進みます。

○議第24号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 議第24号 令和元年度白鷹町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算の概要について説明を求めます。鈴木町民課長。

○町民課長（鈴木克仁） ご説明申し上げます。

補正予算説明書の概要書、7ページをごらんください。

国民健康保険特別会計、補正額として4,916万5,000円の減額でございます。

概要といたしましては、国民健康保険税の収納実績に合わせた調整及び給付実績に基づく保険給付費の調整等でございます。中身といたしましては、総務費が173万3,000円の減額。保険給付費が5,330万円の減額。保険事業費が74万5,000円の減額。諸支出金が661万3,000円ということでございます。

以上です。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

次に進みます。

○議第25号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 議第25号 令和元年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。

補正予算の概要について説明を求めます。佐藤建設水道課長。

○建設水道課長（佐藤雅志） ご説明いたします。

農業集落排水特別会計、2,552万7,000円の減額。

特定地域生活排水処理事業等に係る事業費の調整等、総務管理費16万円の減額。特定地域生活排水処理事業費2,536万7,000円の減額。主な内容としましては、町設置浄化槽工事の基数の減によるものでございます。

以上です。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

次に進みます。

○議第26号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 議第26号 令和元年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第4号）についてを議題といたします。

補正予算の概要について説明を求めます。長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） ご説明申し上げます。

補正予算説明書の概要の7ページでございます。

介護保険特別会計の概要でございますが、歳入歳出それぞれ4,329万9,000円の減額補正を行うものでございます。

概要及び説明につきましては、介護保険サービス給付見込みによる保険給付費の調整等でございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

次に進みます。

○議第27号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 議第27号 令和元年度白鷹町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算の概要について説明を求めます。鈴木町民課長。

○町民課長（鈴木克仁） それでは、補正予算説明書の概要、7ページをごらんください。

後期高齢者医療特別会計でございます。

補正額といたしましては、1,186万7,000円。

概要といたしまして、後期高齢者医療保険料の収納実績に合わせた後期高齢者医療広

域連合納付金の調整でございます。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

以上で質疑を終了します。

○議第22号の採決

○委員長（奥山勝吉） これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。なお、起立されない方は否決とみなします。

初めに、議第22号 令和元年度白鷹町一般会計補正予算（第5号）について採決いたします。

議第22号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第23号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第23号 令和元年度白鷹町下水道特別会計補正予算（第4号）について採決いたします。

議第23号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第24号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第24号 令和元年度白鷹町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について採決いたします。

議第24号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第25号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第25号 令和元年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第3号）について採決いたします。

議第25号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第26号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第26号 令和元年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第4号）について採決いたします。

議第26号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第27号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第27号 令和元年度白鷹町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について採決いたします。

議第27号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長（奥山勝吉） 以上で、本予算特別委員会に付託された補正予算6件の審査が終了いたしました。

なお、委員会審査結果報告については委員長に一任いただきたいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） ご異議がないので、審査結果報告は委員長に一任されることに決しました。

○閉会の宣告

○委員長（奥山勝吉） これをもって予算特別委員会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉 会

〈午後1時45分〉